

# 令和7年度の予算について審査しました

一般会計 471億3,500万円

総額 912億1,513万円

※総額のうち

特別会計 225億1,710万円 企業会計 215億6,303万円

「こどもを核としたまちづくり」を本格化する予算と位置付け編成された新年度予算。さまざまな事業が盛り込まれています。三田市議会では、3月定例会会期中に、新年度予算を審査する予算決算常任委員会を開催しました。委員会で審査した内容の一部をご紹介します。

## 令和7年度予算の重点施策「6つの無料化」

妊娠から子育て期まで切れ目のない支援を行い、将来を担う子どもたちの健やかな成長を支え、地域社会の基盤づくりを図ります。

- |   |  |
|---|--|
| <b>1 不妊治療ペア検査助成事業</b> 88万円<br>夫婦そろって受ける医療保険適用外の検査費の助成 | <b>4 1か月児健康診査実施事業</b> 387万円<br>1か月児健康診査にかかる費用の助成           |
| <b>2 不育症治療支援事業</b> 200万円<br>医療保険適用外の治療費等の助成           | <b>5 中学校給食の無料化</b> 1億4,738万円<br>中学校給食の完全無料化                |
| <b>3 新生児聴覚検査推進事業</b> 260万円<br>新生児聴覚検査にかかる費用の助成        | <b>6 子育て支援医療費助成事業</b> 5億3,385万円<br>高校生期までの全ての子どもの医療費の完全無料化 |



**新年度予算 PICKUP!** 各分科会や統括質問での審査内容をQ&A方式で紹介します! = 議員 = 市

### 中学校給食の無料化

- 今後、コストカットに伴う栄養摂取基準の低下が懸念されるが、給食だよりに栄養摂取基準の掲載は考えているか。
- 市の学校給食費は条例で1食当たりの金額を定めており、引き続き栄養摂取基準を満たす食材が購入できる金額を条例で設定すべきと考えている。給食だよりに栄養摂取基準は掲載していないが、今後も同基準を満たすことができる金額を確保する中で取り組んでいきたい。



### 子育て支援医療費助成事業

- 持続可能な事業と判断した上での医療費無料化か。財政運営が厳しくなり、数年で見直すことはないか。
- 最新の人口推計結果からも、三田市として存続するためには少子高齢化の加速を止めなければならない。持続可能な制度として政策判断しており医療費無料化を進める。今後想定される約93億円の収支不足は、公共施設のダウンサイジングや公民連携事業を進めながら、財政全体の中で整理を図っていく。



### 三田市財政収支見通し

令和7年度から令和16年度までの10年間で約93億円の収支不足が見込まれ、令和17年度からは新病院整備による財政負担も増大するが、収支安定となる時期をいつと見込んでいるか。

収支見通しは、市税の動向、物価上昇、社会保障経費の伸び率等のさまざまな要因に左右され、現時点で安定する収支時期の予測は困難である。令和7年8月に公表する「三田市未来への財政ロードマップ」に基づき、歳出削減や歳入増加等による収支を安定させるための取組を進める。

### ありがとう! 三田っ子応援寄附金(ふるさと納税)

ふるさと納税による歳入が5億円計上されているが、令和6年度の好調な実績を踏まえても目標額が過大では。

令和6年度後半に納税額が急増した要因は、SEO対策や検索ワード対策、効果的なウェブ広告等で納税者の注目を集め、かつ米の定期便を導入し、他市町比でも人気を博した点にある。これらの取組の継続に加え、他品目への定期便拡大の検討、リピーター確保の施策、市長によるトップセールスの継続等により予算額が確保できると見込んでいる。



**説明** SEO対策：検索エンジン最適化を意味し、検索結果で上位に表示させるために施策を行うこと。

### 新統合病院基本計画等策定事業

新統合病院の基本設計基礎調査業務受託事業者が、新統合病院基本設計・実施設計策定事業のプロポーザルに参加可能なのは、公平性や透明性の面で問題では。

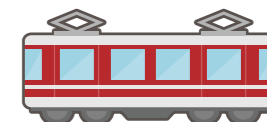
基本設計基礎調査は予定地が三田市域でないこと、大規模な造成を伴うこと、市街化調整区域であることを踏まえ、設計に必要なさまざまな条件を整理するもので、契約候補者選定では成果物を全てのプロポーザル参加事業者に公開するため条件上は平等であり、審査会は外部委員で構成され公正性が保たれることなどから問題はないと考える。



### 高齢者外出支援

高齢者運賃助成事業の対象交通機関は神戸電鉄・バス・提携タクシーに限定されているが、今後、地域内交通にも助成対象を拡大する考えはあるか。

高齢者の外出支援施策として、ハード面では地域内交通など移動手段の拡充、ソフト面では運賃助成などを行ってきたが、移動負担の減に向け、包括的な支援となるよう検討していく。



### ニュータウン再生事業

令和6年度予算額と比べて減額されているが、事業内容は。

令和6年12月に、イオンリテール(株)、(株)北摂コミュニティ開発センターと包括連携協定を結び、事業のシフトチェンジを行うこととなり、一旦、まちづくりプレーヤー事業やフラワータウン活性化に関する実証実験について機能の見直しを行うため減額している。具体的に事業を具現化し、新たな企画を年度途中の補正予算計上を含めて実施していく予定である。

### 審議の結果は...



予算決算常任委員会では、採決の結果、一般会計予算・国民健康保険事業特別会計予算・市民病院事業会計予算について、反対の意見がありましたが、賛成多数で可決しました。また、採決後に提出された一般会計予算及び市民病院事業会計予算に関する附帯決議について、賛成多数で可決しました。

その後の本会議においても、それら予算案について賛成多数で可決し、その他予算案は全会一致で可決しました。また、附帯決議についても賛成多数で可決しました。(附帯決議の詳細は11ページをご覧ください。)